

宮越商事(株)、中国吉林省長春市と企業誘致顧問契約 日本駐在事務所首席代表受託

東北地区に生産拠点提供、華東地区(無錫市)に続き 2 拠点目

宮越商事(株)は、中国東北地区吉林省長春市と主に日本の医薬関連企業誘致の顧問契約を締結した。同社は同時に中国長春市日本駐在事務所首席代表を受託している。

医薬関連メーカーのために生産拠点を提供、販売支援

宮越商事(株)は、昨年 11 月中国政府の認可により世界で初めて 100%出資による医薬卸貿易会社「隆邦医薬貿易有限公司」を設立した。隆邦医薬貿易有限公司は主に日本の医薬関連製品(医療用医薬品、OTC、医療機器、健康食品・飲料等)のライセンス申請代行、販売、代金回収の総合サービスを行うが、全国主要 5ヶ所(東北、華北、華東、華南、西部)に販売拠点を設けるとともに、同 5ヶ所に医薬関連メーカーのための生産拠点の提供も行ない、現地進出メーカーの生産製品の販売支援を行う。

東北地区の中心吉林省長春市に生産拠点を確保

今回の長春市との契約は吉林省国家レベル開発区である長春高新技术産業開発区と締結して開発区内に日本医薬工業園区を設立するもので、華東地区無錫市に続くもの。東北地区の地理的中心地長春市にも生産拠点を確保し、医薬関連メーカーの現地進出生産をサポートする。進出企業は、まず乳飲料関連等を想定している。

本年秋口までには全国主要 5ヶ所に生産拠点を確立

吉林省長春市は中国東北地区の中心都市で総人口 718 万。全国 15 の経済中心都市の一つ。中国最大の自動車メーカー第一汽車の本社があり、トヨタ自動車も進出している。また、漢方薬の生産基地としても有名。同社では引き続き華北、華南、西部の 3ヶ所にも本年秋口までに医薬関連メーカーのための生産拠点を確保するとしている。宮越商事(株)の無錫市、長春市と矢継ぎ早な中国有名主要都市との提携は当プロジェクトの良さと同社の中国でのネットワークの豊富さを如実に表すものと言える。